



株主の皆さまへ

第158期中間事業報告書

平成17年1月1日から平成17年6月30日まで

<http://www.shizuokagas.co.jp/>



目次

ごあいさつ	2
特集 ガスの良さを知っていただくために	3
トピックス	7
商品のご紹介	9
当中間期の業績	11
連結財務諸表	13
単体財務諸表	16
株式の状況	17
会社概要	18

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当中間期のガス販売量は、家庭用の堅調な伸びに加え、大口産業用需要の新規開拓や周辺都市ガス事業者への卸供給が好調に推移し、前年同期に比べ14.0%増加の3億1百万m³となりました。しかしながら、本年1月から実施したガス料金引き下げによる影響や、昨年7月に完成した高圧輸送導管「第二駿河幹線」に係る減価償却費の増加等により、中間純利益は前年同期に比べ20.3%減少の28億円となりました。

また、中間配当金につきましては、昨年に引き続き1株につき3円50銭といたしました。

本年2月には、地球温暖化防止に向けた「京都議定書」が発効しました。クリーンでCO₂削減効果が高い天然ガスに対する社会の期待は、ますます高まっています。当社は、こうした社会の期待にお応えするため、天然ガスの普及拡大に向けて積極的に事業を展開しています。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 大石 司朗

業績ハイライト（連結）

	2005年6月期	2004年6月期	増減率
売上高	350億円	316億円	+10.5%
営業利益	53億円	64億円	15.7%
経常利益	50億円	60億円	16.7%
中間純利益	28億円	36億円	20.3%

「オール電化対策は?」「エコキュートに負けない最新のガス機器は?」株主の皆さまからのアンケートでも、このようなご質問が増えています。

ご家庭における給湯や厨房分野は、これまでガスが最も得意としている分野でした。しかしながら、電力会社は、テレビCMなどによる大々的なイメージ戦略を展開し、電磁調理器（IHクッキングヒーター）やCO₂ヒートポンプ給湯器（エコキュート）などの商品をPRしています。イメージで先行するオール電化に対し、最新のガス機器を実際に見て、触って、比べていただければ、ガスの良さは必ずご理解いただくと、静岡ガスは考えます。

今回は、お客さまに「ガスの良さを知っていただく」ための取り組みについて、皆さまにご紹介させていただきます。

本当に良いものはどちらでしょうか?

ガス機器の使い勝手や安全性が、電気に比べて劣っているわけではありません。

オール電化を検討していた方でも、ショールームで実際にガスの良さを体験いただいた後は、「やっぱりガスの方が良い」とほとんどの方がガスをお選びいただいています。イメージではなく、実際に比較すれば、本当に良いのはどちらか、きっとご理解いただけます。

例えば...

給湯器



必要な時に必要な量だけ沸かすため、深夜にお湯を沸かして貯めておく電気式に比べて無駄がなく、お湯切れの心配がありません。また、コンパクトで場所をとらないため、見た目もすっきり、スペースも有効に活用できます。

コンロ



強力な炎で食べ物のおいしさを逃さず、安全性やデザイン面でも電気に劣りません。電磁調理器で指摘されている電磁波による健康への影響も心配ありません。

温水床暖房



電気ヒーター式と比べて、立ち上がりが早く低温やけどの心配もなく、安全で快適です。スペースが広いほど、長時間使用するほど、ガスの方がお得です。

衣類乾燥機



ガスは、乾燥時間も短く、仕上げもふっくらふんわりです。また、湿気を排湿筒で屋外へ排出するので、運転中に発生する熱気やジメジメがなく、お部屋は快適なままです。

浴室暖房乾燥機



暖房に加えて、衣類乾燥、浴室乾燥、換気機能も備え、一年を通して便利にお使いいただけます。ガス温水式はパワーが断然違うため、足元までポカポカと暖まるし、衣類乾燥の時間も断然短くて済みます。

さらに...

最近では、給湯熱効率95%という高効率で省エネタイプの給湯器や、ミストサウナ機能付の浴室暖房乾燥機など、魅力あるガス機器が次々と開発されています。(詳しくは9~10ページをご覧ください。)

比べてください ガスコンロ

おいしい？

電磁調理器では、鍋底以外の温度が低いため調理中に旨味や水分が流れ出てしまい、野菜炒めなどがシャキッと仕上がりません。炎で調理するガスコンロは鍋を振ったり、直火であぶったり、さまざまな調理方法に対応できます。

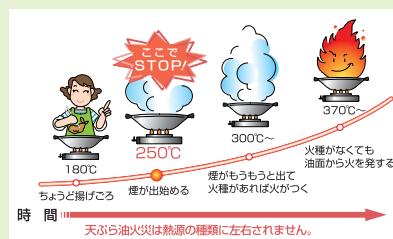
また、電磁調理器は、コイルに接する鍋底の一部だけを発熱させるため、焼きムラが起こりやすくなります。鍋全体を均一に加熱するガスコンロは焼きムラがありません。



安全？

「電磁調理器は、火を使わないから火事にならない。」とっていませんか？ 火災の原因として最も取り上げられている「てんぷら油火災」は、てんぷら油の温度上昇により自然発火して起こります。電磁調理器であっても同じです。

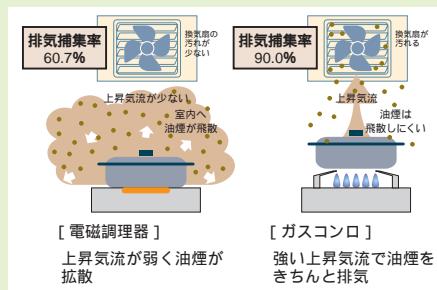
ガスコンロには、揚げものの調理時等に油の温度が危険温度になる前に自動的にガスをストップし消火する安全機能「あげルック」などさまざまな安全機能が備えられています。



きれい？

電磁調理器は、上昇気流がガスに比べて弱いため、加熱された食材からの水蒸気や油煙が換気扇で十分補集されず、キッチン内のあちこちに飛散して、残ってしまいます。

また、お手入れが簡単でデザインも洗練されたガラストップコンロは、大変ご好評をいただいています。



具体的な取り組み

お客さまにガスをご採用いただくためには、ガスの良さや最新のガス機器のアピールが欠かせません。テレビCMなどによる大々的なPRでは電力会社にかないませんが、当社ではショールームやイベントでの体験機会に加え、ハウスメーカーや地場工務店などへの粘り強い営業を通じて、ガスの良さをPRしています。

各種イベントの開催

お客さまに直接お会いしてガスの良さをアピールする機会も積極的につくっています。一人でも多くの方にガスの良さを直接体験しご理解いただくために、住宅展示会や地域のイベント等あらゆる機会で開催PRをしたり、ミニガス展など自らイベントを企画して、ショールームへお客さまをお招きしています。



移動展示車両「熱演号」

「熱演号」は、人気のガラストップコンロや浴室暖房乾燥機などが体験できる移動展示車両です。さまざまな機会で、ガス機器の良さを体験していただくため、「熱演号」は各種イベントに出向きます。

また、熱演号は地元テレビ番組にもレギュラー出演し、お客さまに最新のガス器具をPRしています。



ハウスメーカーなどへの営業

お客さまにガス機器をご使用いただくためには、新築やリフォームをされるお客さまへのアピールが非常に重要です。そこで当社では、専門のスタッフを配置して、お客さまに直接アドバイスをする機会が多いハウスメーカーや建築士、システムキッチンメーカーの方々に日頃からガスの良さをご理解いただく取り組みを行っています。また、最新ガス機器などの勉強会も定期的に関催するなど、ガスの良さを積極的にアピールする機会を設けています。



既存お客さまへのきめ細やかなサービス

実際にガスを利用いただいているお客さまにご評価いただくこと、そしてお客さまに引き続きガスをご利用いただき、また新たなお客さまにガスをお使いいただくことが、とても重要な要素です。「ガス会社には安心して任せられる」と言ってもらえるように、迅速な修理体制や料金メニューの充実など、お客さまにご満足いただける質の高いサービスの提供に努めています。



テレビCMによるPR

「ガスで暮らしが変わっていく」をキャッチコピーに、最新のガス機器がもたらす豊かな暮らしをCMやカタログでご提案しています。イメージキャラクターに女優の大西麻恵さんを起用しました。



大西 麻恵さん(おおにし あさえ)

生年月日
1983年11月16日

代表作品
映画「1リットルの涙」
TV「連続テレビ小説てるてる家族」NHK

オーストラリアよりLNG受入を開始

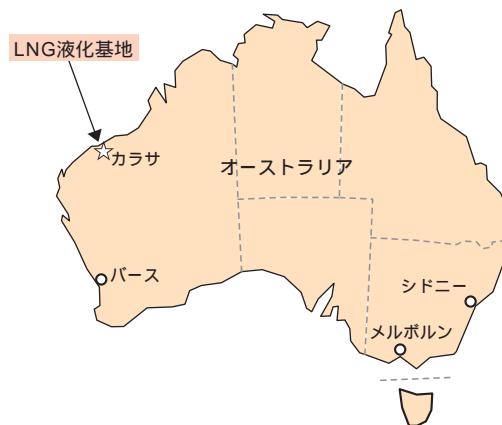
5月15日、当社はオーストラリアからのLNG（液化天然ガス）受入を開始しました。増大する天然ガス需要に対応するもので、同国からは2028年までの24年間、平年度ベースで年間約13万トンのLNGを調達する予定です。当社はこれまでマレーシアからのみLNGを調達していましたが、購入先にオーストラリアを追加することにより、原料調達先が多様化し、長期にわたり供給の安定性が向上します。



エネルギーアドバンス号着岸風景

加えて原料調達コストの低減を図るため、受渡条件をFOB^(注)とし、東京エルエヌジータンカー（株）と輸送契約を締結。オーストラリアからの第1船として入港した同社所有の「エネルギーアドバンス号」は、LNG船としては世界最大級の積載容量を誇り、清水港でも過去最大の大型船の入港となりました。

(注) FOB (free on board)：積出港においてLNGが船に積み込まれた時点で、所有権ならびに危険負担が売主から買主に移転する取引のこと。輸送の責任は買主が負う。



地球温暖化防止に向けて「チーム・マイナス6%」に参加

当社は、CO₂削減のための国民的プロジェクト「チーム・マイナス6%」に参加しています。冷房温度の28度設定や、節水、節電を推進するほか、静岡県地球温暖化防止活動推進センターの活動に協力するなど、地球温暖化防止に向けた活動に積極的に取り組んでいます。



静岡ガスホームページリニューアルのお知らせ

4月15日、静岡ガスのホームページをリニューアルしました。皆さまがより使いやすい構成とイメージの一新を図ることが目的です。また、各方面での当社の取り組みをより詳しくご理解いただくため、項目や内容の充実を図りました。

快適ガス機器のご紹介

キッチン、バスルーム、リビングなどさまざまなスペースで、ガスによる快適な暮らしをご提案します。

天然ガスコージェネレーションシステム

エネルギーを効率よく利用するコージェネレーションシステムについて、わかりやすく紹介します。

IR情報

株主・投資家の皆さまに、当社の戦略などをよりご理解いただくため、中長期ビジョンを紹介いたします。

The screenshot shows the homepage of Shizuoka Gas Company with several sections highlighted by red boxes:

- 快適ガス機器のご紹介:** Points to the '快適ガス機器のご紹介' (Introduction to Comfortable Gas Appliances) section.
- 天然ガスコージェネレーションシステム:** Points to the '天然ガスコージェネレーションシステム' (Natural Gas Cogeneration System) section.
- IR情報:** Points to the '株主・投資家の皆さま' (Shareholders and Investors) section.
- 地震対策:** Points to the '地震対策' (Earthquake Countermeasures) section.
- 未来ある子供たちのために:** Points to the '未来ある子供たちのために' (For the Future of Children) section.

地震対策

万一の災害に備える静岡ガスのさまざまな地震対策を紹介します。

未来ある子供たちのために

次世代を担う子供たちなどにエネルギーの大切さ、環境保全の重要性を学んでいただくためのさまざまな取り組みを紹介します。

ヨット部が世界大会で入賞

愛知県蒲郡市で7月に開催された「第42回国際スナイプ級ヨット世界選手権大会」に、当社ヨット部の杉山武靖選手、金田裕孝選手が出場し、6位に入賞しました。

スナイプ級は2人乗りのヨット競技で、本大会には、世界15カ国から51チームが参加。杉山・金田ペアは、安定した帆走で世界選手権への挑戦3回目にして、初の入賞を果たしました。



今日からお風呂でマイホームエステ！ **ミストサウナ機能付浴室暖房乾燥機**

ご自宅のお風呂でエステ気分が味わえるミストサウナ機能付浴室暖房乾燥機。ミストサウナ入浴をすると、お肌の保水性がアップしてみずみずしいお肌を保ったり、発汗を促して新陳代謝を高めたり、リラックス効果をもたらしたりと、美容や健康に嬉しい効能がいっぱいです。



美容効果を実感

ミストが体をやさしく包み込んで保湿し、しっとりみずみずしいお肌を保ちます。

健康を促進

発汗を促進して新陳代謝を高め、体の内側から手足の先まで温めます。

心も体もリラックス

ドライサウナに比べて息苦しさもなく、浴室全体に広がるミストがリラックス効果をもたらします。

リラックス効果には個人差があります。

ミストサウナだけじゃない！充実の満足機能。

ポカポカ浴室暖房

浴室暖房で寒い冬の入浴を快適にします。

ふんわり衣類乾燥

雨でも夜でも、浴室で洗濯物をふんわり乾燥させます。

カラッと換気乾燥

強力な温風で湿気を取り除き、浴室をカラッと清潔に保ちます。

キッチンを美しく、調理を楽しく **ガラストップコンロ**



C3WD7PJAS7ST

わかりやすい音声ガイド

使用状態や安全機能が作動した際音声でお知らせし、安全面と調理面をサポートします。

お料理ラクラク

揚げもの温度調節機能やコンロ調理タイマーのほか、自動で魚を焼き上げるオートグリルやスイッチ1つでご飯が炊ける炊飯機能など、便利機能が充実しています。

お手入れラクラク

熱や衝撃に強く傷がつきにくいガラストッププレートは、お手入れラクラクです。

安心の安全機能

全バーナーに安全機能センサーを搭載し「つい、うっかり」もしっかりと見張ります。

環境と家計にやさしい **省エネ高効率給湯器** **エコジョーズ**

エコジョーズ

環境にやさしい

エコジョーズは従来捨てていた約200 の排気ガス中の熱を回収し再利用するため、従来型に比べ約13%のCO₂排出量を削減し、地球温暖化防止に貢献します。

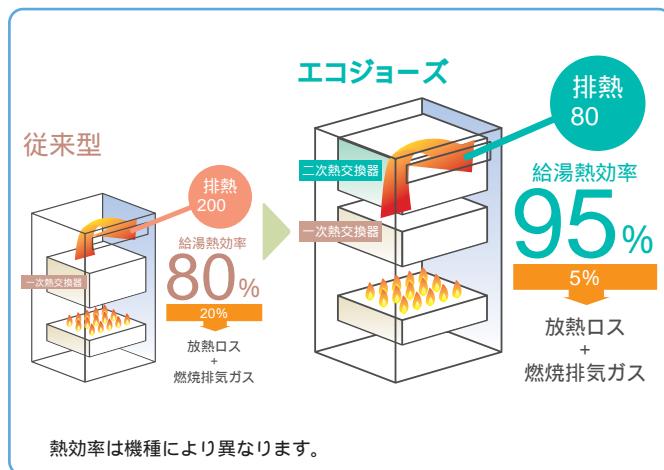
ガス代節約

使用するガス量が削減できるため、従来型に比べ年間で約11,700円 のガス代が節約になります。

給湯負荷：15.7GJ/年、ガス料金：一般契約料金、
給湯熱効率：95%で試算。

補助金対象商品

環境にやさしく省エネ効果が高いことから、国からの補助金対象商品となっています。

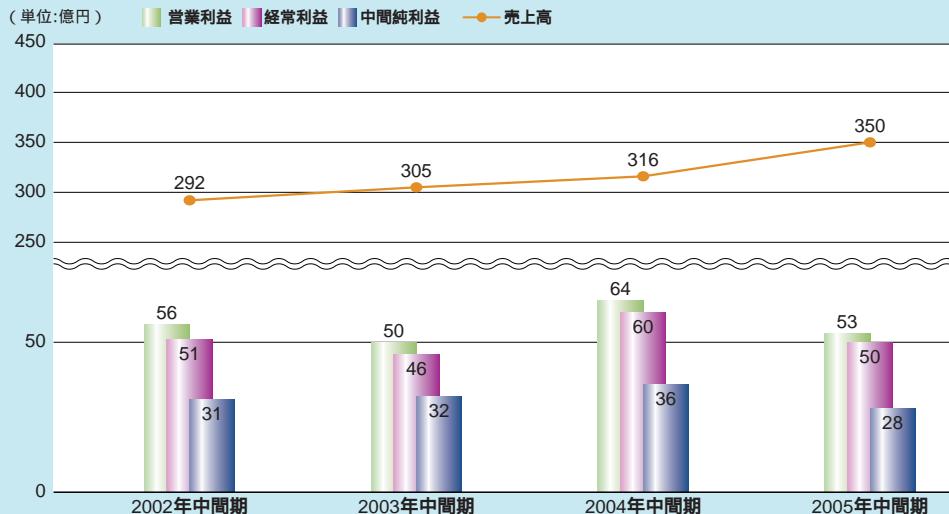


当中間期の業績

(金額は単位未満を切り捨てております)

当中間期の売上高は、本年1月に実施したガス料金引き下げによる影響がありましたものの、ガス販売量の順調な増加等により、前中間期に比べ10.5%増の350億円となりました。

経常利益は、料金引き下げの影響や昨年7月に完成した高圧輸送幹線「第二駿河幹線」による減価償却費の増加などにより、前年同期に比べ16.7%減の50億円となり、中間純利益は20.3%減の28億円となりました。



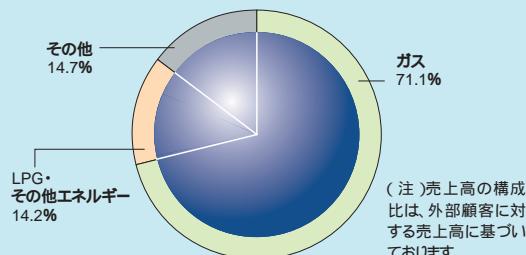
ガス販売量

(単位:百万m³)



(注) 四捨五入により合計が合わない場合があります。

セグメント別売上高構成比



(注) 売上高の構成比は、外部顧客に対する売上高に基づいております。

各セグメントの業績

セグメント別の業績は、次のとおりです。

なお、当中間期より、当社グループの事業戦略の成果をよりの確に反映させるため、事業の種類別セグメントの区分を変更しました。当社グループの根幹である都市ガス事業を「ガス」、グループ戦略のもう一つの柱であるLPG販売事業やオンサイト・エネルギーサービス事業^(注)を「LPG・その他エネルギー」、ガス工事やガス機器販売などその他の事業を「その他」と区分しています。

< ガス >

お客さま数は、グループ全体で当中間期中に1,859戸増加し、当中間期末には334,974戸となりました。

ガス販売量は、気温が前中間期に比べ低めに推移したことにより家庭用の販売量が堅調であったことや、工業用におけるコージェネレーションシステムなどの新規需要の開拓、卸供給先の新規大口需要の開拓などにより、前中間期に比べて37百万m³（14.1%）増加の301百万m³となりました。

ガス売上高は、本年1月に実施したガス料金引き下げによる影響がありましたものの、ガス販売量の増加などにより前中間期に比べて8.8%増の25,148百万円となりました。営業利益は、減価償却費の増加などにより、前中間期と比べて15.0%減の6,041百万円となりました。

(注) 従来お客さまが自ら設置していたエネルギー設備をお客さまに代わって、当社がお客さま施設内に設置し、その設備を運転して発生した電気・熱エネルギーをお客さまに販売する事業

事業のセグメント

各セグメントに属する主要な事業内容は、以下のとおりです。

ガス	都市ガスの製造・供給・販売、LNGの販売
LPG・その他エネルギー	LPGの販売、オンサイト・エネルギーサービス
その他	ガス工事の施工、ガス機器の販売、不動産の賃貸、住宅設備機器の販売・施工、車両・事務機器等のリース

< LPG・その他エネルギー >

LPG部門におけるガスや器具の販売が順調に推移したことに加え、本年よりオンサイト・エネルギーサービス事業を開始したことにより、売上高は前中間期に比べて16.0%増の5,108百万円、営業利益は14.1%増の407百万円となりました。

< その他 >

コージェネレーションシステムの設置など大型設備工事がありましたものの、前中間期の売上に貢献した第二駿河幹線建設工事が昨年7月に終了したことにより、売上高は前中間期に比べて12.6%減の8,291百万円となり、営業利益は27.4%減の286百万円となりました。

(注) セグメント別の業績数値は、セグメント間取引を含んでおります。

連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間期 (2005年 6月30日現在)	前期 (2004年12月31日現在)
(資産の部)		
固定資産	90,248	92,738
1 有形固定資産	77,662	80,579
製造設備	24,197	24,750
供給設備	41,748	43,772
業務設備	3,830	4,447
附帯事業設備	6,662	6,577
休止設備	38	42
建設仮勘定	1,184	989
無形固定資産	1,006	1,052
投資その他の資産	11,579	11,106
流動資産	13,434	16,120
現金及び預金	5,740	5,614
受取手形及び売掛金	4,623	4,419
たな卸資産	1,198	2,863
その他	1,871	3,222
繰延資産	1,182	918
資産合計	104,866	109,777

point 1 清水－富士間の輸送幹線「第二駿河幹線」(2004年7月完成)をはじめとする設備の償却が進みました。

(単位：百万円)

	当中間期 (2005年 6月30日現在)	前期 (2004年12月31日現在)
(負債の部)		
固定負債	46,741	51,960
2 長期借入金	41,450	46,987
その他	5,290	4,972
流動負債	19,633	21,983
2 1年以内に期限到来の固定負債	12,270	12,256
買掛金	1,263	3,163
2 短期借入金	520	490
未払金	1,370	1,739
その他	4,208	4,333
引当金	735	839
負債合計	67,110	74,783
(少数株主持分)		
少数株主持分	3,941	3,706
(資本の部)		
資本金	4,183	4,183
資本剰余金	2,009	2,009
利益剰余金	24,380	21,806
その他有価証券評価差額金	3,252	3,296
自己株式	12	9
3 資本合計	33,814	31,287
負債、少数株主持分及び資本合計	104,866	109,777

point 2 有利子負債が5,493百万円減少しました。

point 3 株主資本が2,527百万円増加しました。

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	当中間期 (2005年 1月 1日 - 2005年 6月30日)	前中間期 (2004年 1月 1日 - 2004年 6月30日)
4 売上高	35,011	31,682
売上原価	18,548	15,342
売上総利益	16,462	16,339
5 供給販売費及び一般管理費	11,062	9,931
営業利益	5,399	6,408
営業外収益	214	227
営業外費用	552	557
経常利益	5,061	6,079
特別利益	135	141
特別損失	0	45
税金等調整前中間純利益	5,196	6,176
法人税、住民税及び事業税	1,915	2,212
法人税等調整額	60	20
少数株主利益	459	369
中間純利益	2,881	3,614

point 4 工業用や卸売のガス販売の増加や、大型設備工事などがありました。

point 5 「第二駿河幹線」の償却費を計上しました。

中間連結剰余金計算書

(単位：百万円)

	当中間期 (2005年 1月 1日 - 2005年 6月30日)	前中間期 (2004年 1月 1日 - 2004年 6月30日)
(資本剰余金の部)		
資本剰余金期首残高	2,009	2,009
資本剰余金中間期末残高	2,009	2,009
(利益剰余金の部)		
利益剰余金期首残高	21,806	18,661
利益剰余金増加高	2,881	3,614
中間純利益	2,881	3,614
利益剰余金減少高	308	343
配当金	247	282
役員賞与	60	61
利益剰余金中間期末残高	24,380	21,932

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当中間期 (2005年 1月 1日 - 2005年 6月30日)	前中間期 (2004年 1月 1日 - 2004年 6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	5,196	6,176
減価償却費	5,408	4,449
繰延資産の償却費	208	159
有形固定資産除去損	130	96
退職給付引当金の増減()額	204	101
ガス熱量変更引当金の増減()額	104	34
受取利息及び受取配当金	79	70
支払利息	499	548
有形固定資産売却損益()	17	51
売上債権の増()減額	169	543
たな卸資産の増()減額	1,667	675
仕入債務の増減()額	2,177	2,048
未払(未収)消費税等の増減()額	891	214
その他	220	495
小計	11,880	10,062
利息及び配当金の受取額	78	77
利息の支払額	518	577
法人税等の支払額	1,402	1,916
6 営業活動によるキャッシュ・フロー合計	10,037	7,646

point 6

減価償却前利益はほぼ前年並みとなりましたが、消費税の還付や法人税等の減少などにより増加しました。

(単位：百万円)

	当中間期 (2005年 1月 1日 - 2005年 6月30日)	前中間期 (2004年 1月 1日 - 2004年 6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
7 有形・無形固定資産の取得による支出	3,337	5,887
有形・無形固定資産の売却による収入	51	45
投資有価証券の取得による支出	3	2
投資有価証券の売却等による収入	25	66
繰延資産の取得による支出	472	148
その他	221	322
投資活動によるキャッシュ・フロー合計	3,958	5,604
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減()額	30	75
8 長期借入れによる収入	475	2,700
長期借入金の返済による支出	5,998	6,296
配当金の支払額	247	281
少数株主への配当金の支払額	213	151
その他	2	1
財務活動によるキャッシュ・フロー合計	5,956	4,105
現金及び現金同等物の増減()額	123	2,063
現金及び現金同等物の期首残高	5,529	5,321
現金及び現金同等物の中間期末残高	5,653	3,258

point 7

前中間期の「第二駿河幹線」のような大きな設備投資がありませんでした。

point 8

金融機関からの借入れが減少しました。

単体財務諸表

中間貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

	当中間期 (2005年 6月30日現在)	前期 (2004年12月31日現在)
(資産の部)		
固定資産	62,554	63,690
有形固定資産	46,813	48,328
無形固定資産	784	832
投資その他の資産	14,957	14,530
流動資産	10,757	12,308
資産合計	73,312	75,999
(負債の部)		
固定負債	31,889	35,283
流動負債	15,411	16,532
負債合計	47,301	51,816
(資本の部)		
資本金	4,183	4,183
資本剰余金	2,009	2,009
利益剰余金	16,595	14,714
其他有価証券評価差額金	3,235	3,284
自己株式	12	9
資本合計	26,011	24,182
負債・資本合計	73,312	75,999

中間損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

	当中間期 (2005年 1月 1日 - 2005年 6月30日)	前中間期 (2004年 1月 1日 - 2004年 6月30日)
売上高	27,124	25,347
営業利益	2,685	3,884
経常利益	3,086	4,199
税引前中間純利益	3,086	4,199
中間純利益	2,167	2,852
前期繰越利益	576	577
中間未処分利益	2,743	3,430

株式の状況

(2005年6月30日現在)

会社が発行する株式の総数 240,000,000株

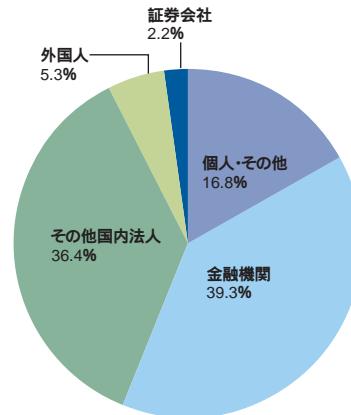
発行済株式の総数 70,692,950株

株主数 2,291名

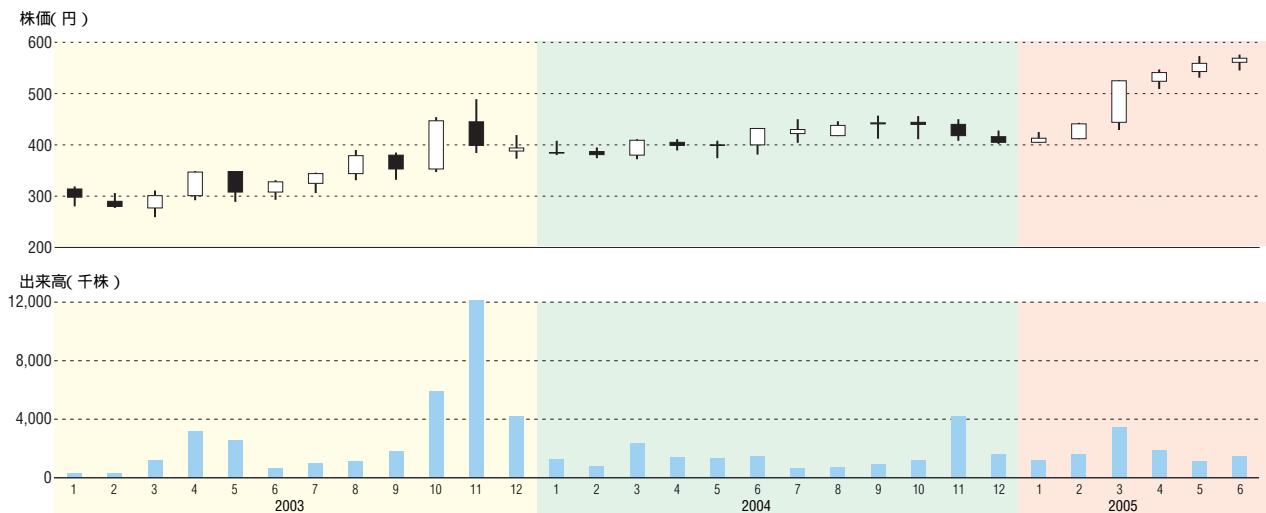
大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
第一生命保険相互会社	3,987	5.63
三菱商事株式会社	3,768	5.33
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,516	4.97
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,452	4.88
東京電力株式会社	3,000	4.24
東京瓦斯株式会社	3,000	4.24
みずほ信託退職給付信託みずほコーポレート銀行口再信託受託者資産管理サービス信託	2,820	3.98
株式会社静岡銀行	2,682	3.79
鈴与株式会社	2,543	3.59
JFEエンジニアリング株式会社	1,836	2.59

所有者別株式分布状況



株価及び出来高の推移



会社概要

(2005年6月30日現在)

会社名	静岡瓦斯株式会社	役員	
設立	1910年(明治43年)4月16日	代表取締役会長	大石 繁
資本金	4,183百万円	代表取締役社長	大石 司朗
従業員数	単体：672名 連結：1,181名	専務取締役	岩崎 清悟
事業所		常務取締役	石川 順哉 澤村 潔 浅井 一省 森田 和人
本社	静岡市駿河区八幡1-5-38	取締役	佐塚 一仁 宮坂 広志 曾根 真人 戸野谷 宏 杉山 寛 前野 克己 遠藤 正和 湯原 章郎 宮村 惣三郎 松浦 康男
静岡支店	静岡市駿河区八幡1-6-1	常勤監査役	上野 健二郎
清水支店	静岡市清水区江尻台町22-33	監査役	加藤 明徳 角谷 晃 野末 寿一
富士支店	富士市荒田島町10-52		
沼津支店	沼津市西条町17-6		
三島支店	三島市清住町2-8		

施設見学会のご案内

静岡ガスの事業についてより理解を深めていただくため、株主の皆さまを対象とした施設見学会を行います。

コース名	Aコース	Bコース
見学施設	LNG受入基地(静岡市清水区)	静岡ショールーム ～生産・供給管理センター(静岡市駿河区)
内 容	LNG基地の諸施設見学やLNG冷熱実験(-162℃の世界)をご覧ください。	最新ガス機器の紹介・実演や、幹線コントロールシステムなどをご覧ください。
	 	 

申込方法：参加希望の方は、同封のアンケートはがき裏面のご希望コースを選択し、表面に住所、氏名、電話番号をご記入の上、**9月30日(金)まで**にご返送ください。
別途、日時等を連絡させていただきます。

株主メモ

決算期	毎年12月31日
定時株主総会	毎年3月
配当金受領株主 確定日	利益配当金 毎年12月31日 中間配当金 毎年6月30日
名義書換代理人	中央三井信託銀行株式会社 〒105-8574 東京都港区芝三丁目33番1号
事務取扱所	中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 TEL 03-3323-7111 各種手続き用紙のご請求は、下記のフリーダイヤルまたは ホームページをご利用ください。 フリーダイヤル 0120-87-2031 URL http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html/
取次所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店および全国各支店
決算公告掲載	静岡ガスホームページに掲載 http://www.shizuokagas.co.jp/html/kabu/koukoku.html/
その他公告掲載	日本経済新聞
1単元の株式数	1,000株
証券コード	9543

お知らせ

郵便貯金口座配当金受取サービス

次回（期末）の配当金から、銀行口座に加え、郵便貯金口座（通常貯金口座）へのお振込みによるお受け取りができるようになりましたので、ご希望の株主さまは、上記の名義書換代理人（中央三井信託銀行）まで配当金振込指定書をご請求の上、お申し込みください。



IR情報配信サービスのご案内

当社では、決算や販売量などのニュースリリースをeメールにより無料でご案内するIR情報配信サービスを行っています。

お申し込みは、当社ホームページ
<http://www.shizuokagas.co.jp>
にアクセスした後、画面左下のIRメール配信登録をクリックして、専用ページよりご登録ください。



静岡ガス株式会社

〒422-8688 静岡市駿河区八幡一丁目5番38号
TEL 054-284-4141(代表)
<http://www.shizuokagas.co.jp/>